

苦しいときに口ずさむと、心が安らくなる歌があります。私にとってそれは、美空ひばりさんのヒット曲「越後獅子の唄」です。「ところ変れど変らぬものは、人の情(なさけ)の袖時雨(そでしぐれ)」と歌詞にあります。「袖時雨」とは、袖に涙が落ちかかるのを、しぐれにたとえているようです。とても含蓄のある言葉だと思えます。

この歌を初めて聞いたのは、岡林信康さんの美空ひばりトリビュートコンサートでした。この歌を聴いた時、感動し一発で岡林さんの大ファンになってしまいました。ちなみに、荒川に馴染みの深い曲「夕焼けだんだん」は、岡林信康さんの作曲です。岡林さんご自身も歌っていますが、石川さゆりさんの歌も素敵ですね。

さて、現在コロナ禍は、一段落しようとしています。一難去ってまた一難と、ウクライナ戦争、円安と不安が続く今日この頃です。今後、日本もインフレへと加速していくのではないのでしょうか。今、日本ほど

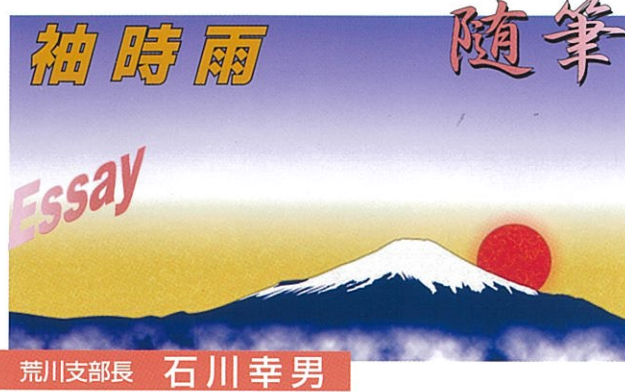
住み良い国はないと思いますが、状況は、大戦前夜のように感じます。ロシアの暴挙、中国と台湾との諍い、そして北朝鮮問題と、国際情勢は日本も含め、軍拡へと傾いているのが残念です。

こんな時にも口ずさみたくなのが「越後獅子の唄」

です。苦しい時、悲しい時、辛い時、そして淋しい時と、歌を歌うと心が和んできます。角兵衛獅子(かくべえじし)の少年が、故郷を離れて旅の道中で歌う、もの悲しげな歌です。親と別れた少年が、多くの方の人情に触れて成長していきます。寂しい中でも温かみを

感じます。感じるのは、悲しさよりも、暖かさです。

今年、ウクライナ難民の音楽家とお寿司屋さんで、食事をする機会がありました。感謝の気持ちを込めて、アコーディオンで坂本九さんの「上を向いて歩こう」を演奏して頂きました。「ところ変れど変らぬものは、人の情(なさけ)の袖時雨(そでしぐれ)」ですね。世界が平和でありますように。



荒川支部長 石川幸男

# こんにちは 都税事務所です



公益社団法人荒川法人会会員みなさまに、新春のお慶びを申し上げます。

## 1月は固定資産税(償却資産)の申告月です(23区内)

償却資産とは	会社や個人で、工場や商店などを経営している方が、事業のために用いることができる構築物、機械、器具、備品等
申告が必要な方	令和5年1月1日現在、償却資産を所有している方
申告先	償却資産が所在する区にある都税事務所の償却資産班
申告期限	令和5年1月31日(火)

- ◆詳しくは、資産が所在する区にある都税事務所の償却資産班までお問い合わせください。
- ◆また、主税局ホームページにも詳しい内容を掲載していますので、ぜひご利用ください。申告の手引きや各様式のダウンロード、Q&Aや軽減制度に係る解説をご覧ください。



東京都主税局 償却資産

検索

償却資産の申告には、  
電子申告 (eLTAX: エルタックス) もご利用できます

eLTAX  
ホームページ

<https://www.eltax.lta.go.jp>

エルタックス

検索



eLTAX イメージキャラクター  
エルレンジャー